

# 懐かしい蒸かしまんじゅう デイ利用者様が挑戦です

第 66 号



社会福祉法人 富士見会

ふじみだより

平成二十七年七月一日



私が作った蒸かしまんじゅうは、美味しいよ!



私も、まんじゅう作りは上手です。

春蚕、麦刈り、田植え、夏草の刈り取り等が一段落した七月十五日を中心に「農休み」が設けられておりました。この日に家々で作られたのが、「炭酸入り蒸かしまんじゅう」収穫したばかりの小麦をひいた新粉で自家製の小麦を使用し、お袋が丸めて作ってくれた熱々の蒸かしまんじゅうの味は、今でも忘れられない。今日は、まんじゅう作りには、きねづかのデイ利用者様が、久し振りに挑戦です。

## 目次

- P2 富士見幼稚園児敬愛訪問
- P3 入居ご家族交流会開催  
上半期の避難訓練実施
- P4 介護事故統計報告
- P5 苦情解決第三者委員会議開催  
医務室だより
- P6 平成 26 年度 決算報告  
文芸作品紹介
- P7 役員紹介  
理事長就任あいさつ
- P8 温かい心に感謝  
お知らせ



まんじゅう作りは、生地作りが大事です。

ホームページアドレス <http://fujimi-kai.or.jp>

# 富士見幼稚園児が 特養ホームを訪れる

〈握手の感触に笑顔〉

梅雨の晴れ間となった六月十七日（水）午前、特養サンホームふじみのホールに園児たちの元気な歌声が響き渡りました。これは、毎年この時期訪れる町内『富士見幼稚園』の敬愛訪問。当日は同園の年長組二十九名と保護者の皆様等が来所下さいました。

富士見町内の幼稚園では、日頃より幼児期からのボランティア精神の育成を図るため、園児とその保護者を対象にして、地域の高齢者との交流を推進しています。

当日は、施設長より「ここで生活している高齢者の皆様は、これまで世の中、社会の発展を支えて頑張ってきた方々です。施設ではご自宅にいるのと同じように日々の生活が過ごせるよう、職員が交代でお世話させて頂いています。入居者の皆様は、本日園児の皆様がお越し頂くのを大変楽しみ

にしておりました。」と歓迎挨拶。初めは緊張していた園児達も、交流会がスタートすると、園で練習してきたピアノ演奏、合唱曲、体操と次々に披露して下さい、会場は笑顔と拍手で大いに盛り上がりました。

入居者の前で、挨拶する園児達



入居者と握手する園児達

交流会後半は、折り紙で仕上げて来られたアジサイの花のメッセージカードに言葉を添えて、保護者の方と一緒に入居者皆様に握手をしながら手渡されておりました。園児より素敵なプレゼントを頂いた入居者皆様、小さくてかわいいたい握手に普段では見る事の出来ない笑顔が溢れ、楽しい一時をお過ごし頂きました。富士見幼稚園の皆様、大変お世話になりました。（サンホーム介護主任 伊藤記）



入居者にメッセージカードを手渡し、ポーズする園児達

## 入居者ご家族 交流会開催

もう一つの我が家で生活  
するお年寄り皆様が、生き  
ることの大切さを感じて貰  
えるようお世話する

年度替わりの四月十二日(日)  
の午後、特養サンホームふじみに  
おいて、今年度も「入居者ご家族  
交流会」が、大勢のご家族皆様ご  
出席の下、盛会に開催されました。

交流会の冒頭、施設長より「も  
う一つの我が家で生活するお年寄  
り皆様、生きることの大切さを  
感じて貰えるようお世話をさせて  
頂きます。」と挨拶が述べられ、今  
年度に社会福祉法人富士見会、介  
護保険事業所として取り組む重点  
目標が説明されました。

その後、施設側、ご家族側双方  
で自己紹介の後、施設側からの説  
明に入り、①ご家族との連携・協  
力について、②防火管理体制につ  
いて、③病院への受診及び緊急時

の対応について、④自前給食につ  
いて、⑤サービス担当者会議につ  
いて、⑥ケアのあり方について、  
⑦利用料について、⑧苦情解決及  
び情報公開について等八項目にわ  
たり、それぞれ担当している職員  
より、詳細に説明をさせて頂きま  
した。特に、今年度より介護保険  
制度が大幅に改正されたことによ  
り、特養への入居基準の変更、  
利用料金改正の説明等については、  
ご家族皆様方真剣に聞き入ってい  
ました。

(総務課 町田記)

### それぞれの施設毎に 交流会開催される

#### サンホームふじみ

サンホームふじみでは二十二家  
族、二十六名のご家族様の参加を  
頂き、家族交流会を行いました。

ご家族様からの質問では、多床  
型とユニット型に關しての料金体  
系の質問や、テレビや新聞等で報  
道されている介護の現場の離職率  
が高いことに触れたご心配、これ  
からも入居者個々の相談に乗って

欲しいとのご要望等が出されまし  
た。

施設側からは、これからも家族  
交流会の場だけでなく、普段面会  
で来所された折でもお気軽にご意  
見・ご要望をお寄せ下さいませよ  
うお伝えしました。

(サンホームふじみ 吉田記)



大勢のご家族が出席した交流会

#### ふじみのさと

ふじみのさとでは七名のご家族  
様に参加して頂き、終始和やかな  
雰囲気でご家族交流会を進めさせ  
頂きました。ご家族様より職員に  
対する感謝の言葉も頂き、大きな  
励みとなりました。今後も入居者  
様、ご家族様の声にしっかりと耳  
を傾け、より良いサービスが提供  
出来るよう努めてまいります。

(ふじみのさと 高橋記)

## 災害時には素早く避難

### 上半期の避難訓練実施

災害時には、入居者・利用者様  
の安全確保を図るため、去る六月  
二十四日(水)の午後、特養サン  
ホームふじみでは、当日全施設が  
参加して安全に避難出来るよう、  
本年度上半期の「消防総合訓練」  
を行いました。

訓練終了後、施設長から、「災害  
は何時いかなる時、発生するかは  
予測がつかない状況です。施設職  
員として、常に防災意識と緊張感  
を持って、安全確保に努めて欲し  
い」との講評がありました。

その後、行われた消火器放水訓  
練では、参加した職員全員が真剣  
に器具の取扱いに挑戦していまし  
た。

(総務課 大津記)



真剣に消火訓練する職員

# 介護事故統計報告

普段から声出し確認を  
心掛けよう

心掛けよう

去る四月十五日（水）介護事故防止委員会に、昨年度一年間の当施設内で発生した介護事故について報告がありましたので、お知らせします。

## 1. サンホームふじみ

下半期の事故発生件数としては、昨年度よりも一件増えていますが、一年間で比較すると昨年度の二十二件から二十一件へと一件減少しています。

しかし、介助中の事故が、上半期に五件、下半期に一件の計六件発生しており、確認不足によって発生している事故が多かった。

また、午前六時から九時に発生している事故が六件あり、他の時間帯よりも多く見られました。

## 2. ふじみのさと

事故発生件数でみると、昨年度

よりも二件減少し、七件となっているものの、上半期に見られなかった介助中の事故が、下半期には二件発生しています。

また、七件中四件が火曜日が発生していることも特徴と言えます。

## 3. 第1、第2デイサービス

第1で昨年度の二件から一件増し三件、第2で昨年度の三件から二件減少して一件となっており、発生件数自体は少ないものの、四件中三件が介助中の事故に分類されます。

## 4. 全体のまとめ

富士見会全体として、総数は昨年度の三十三件から、三十二件と一件減少していますが、介助中の事故は変わらず、十一件発生しています。その内、五件は与薬忘れ等、薬関係の事故である。薬剤の種類によっては、重大な事態に陥ってしまう可能性もあるため、重く受け止め、再発防止に努めていきます。

事故の原因としては、確認不足によって発生している事故が多い

ことから、普段から声出し確認をする等、確認する習慣をつけることで、さらに事故発生件数自体を減少させることが可能と思われるます。

また、統計を取って終わりではなく、発生件数の多い時間帯や曜日に偏りがある部署では、統計データを踏まえて検証することによって、統計が活きて来るよう努めてまいります。

（サンホームふじみ

施設ケアマネ 後藤記）



介護事故防止研修会は、毎回大勢の職員で盛況です

## 平成26年度介護事故発生件数集計報告書

社会福祉法人 富士見会

### 1 事故発生件数

平成 26 年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
けが等事故	2	2	3	4	0	4	4	1	5	2	0	0	27
(内訳)	骨折			1		2	1		1				5
	出血		1	1	3		1		3	1			11
	火傷												0
	誤嚥												0
	打撲・腫脹						1	2		1	1		5
	痛み												0
	異食												0
その他	2	1	2				1						6
誤与薬(薬関係)	2					1		1		1			5
件数計	4	2	3	4	0	5	4	2	5	3	0	0	32

## 第一回苦情解決 第三者委員会会議開催

### 昨年度の苦情は一件

六月五日(金)特養サンホームふじみ会議室において、今年度第一回目の「苦情解決第三者委員会」が開催されました。

当日は、二人の苦情解決第三者委員に加え、正副苦情解決責任者である理事長、施設長及び苦情受付担当者である各部署の責任者を含め十名全員が出席しました。

始めに、苦情解決責任者である理事長より、「当法人は、透明性を図りながら苦情解決に取り組んできている」旨挨拶があり、開会されました。

会議では、昨年度の苦情申し出件数が報告され、法人全体では一件と了承されました。

続いて、昨年度下半期の「意見ノート」の内容百七十五件が各部署の責任者より報告され、全て苦情として扱うものは「無」と了承が得られました。

第二部の苦情解決研修会には、

現場に携わる主任まで出席して、県福祉サービスマス運営適正化委員会の鈴木伸明様より「苦情発生時の留意点とポイント」と題するご講演を頂きました。

鈴木様より伺った「不満では無い利用者様の声を対等に受け止める大切さを学び、今年度も声掛けの仕方、挨拶の仕方の工夫及び日常的なコミュニケーションで、施設への苦情を少しでも減らしていく努力を全員で誓い合いました。

当施設では、これからも定期的に苦情解決第三者委員会を開催し、苦情を施設内の意見だけで解決するより、委員からの客観的な意見も取り入れ、より公平な解決に向けて取り組んでまいります。

なお、富士見会では、受付窓口にも「ご意見箱」も設けてありますので、施設への苦情・要望等は遠慮なくお寄せ下さい。

(苦情解決副責任者 木暮記)

医務室だより (No.7)

### 頻尿、尿漏れは、 自力で治せる

夜中にトイレに起きる。強い尿意が起る。くしゃみをしたときに尿が漏れる。年齢をかさねるにつれ、こうした頻尿や尿漏れ(尿失禁)に悩む人が増えていきます。尿トラブルは、男性より女性に多く、特に出産経験のあり、閉経後の女性に多発します。

頻尿、尿漏れでやかいかいなのは、症状に悩みながらも「年齢のせいだから仕方がない」、「重大な病気でないので我慢すればいい」と軽く考え放置する人が多いことです。このような事態を回避するには、腹筋だけでなく快尿筋(骨盤底筋群)を鍛えるとよいでしょう。

そこで、巻いたタオルを股間(会陰部)とイスの座面の間に置いて座り、快尿筋の動きを意識しながら行う筋力トレーニングを行ってみましょう。

一 巻いたタオルの上に座り、両膝をくっつけて、両足先はできるだけ外側に開く。手のひらを上に向けて息をゆっくり吐きながら(約5秒)腕をめいっばい上に伸ばす。腕を伸ばしながら、快尿筋の前部分を意識しながら(女性の場合)膣をギューとしめるように力を入れる。(男性の場合)睾丸を引き上げるように力を入れる。ゆっくり息を吸う。

二 巻いたタオルの上に座り、両膝を開いて足の裏をピッタリと合わせる。手のひらを上に向けて、息をゆっくり吐きながら(約5秒)腕をめいっばい上に伸ばす。腕を伸ばしながら肛門をギューとしめるように力を入れる。ゆっくり息を吸う。それぞれ5回ずつ、一日5セット行つのが目安です

(医務 池田記)



## 平成26年度富士見会決算内容を開示します。

本会経理規程に基づき、平成26年度富士見会決算内容を、下表の通りお知らせします。なお、決算内容についての詳細は、本会ホームページまたは、特養サンホームふじみの事務所窓口で、どなたでもご覧頂けるよう備えてあります。

### 貸借対照表

平成27年 3月31日 現在

社会福祉法人名 社会福祉法人 富士見会

資産の部			
	当年度末	前年度末	増減
<b>流動資産</b>	<b>279,481,409</b>	<b>261,929,631</b>	<b>17,551,777</b>
現金預金	206,993,859	190,764,828	16,229,231
未収金	72,317,422	71,094,013	1,223,409
前払金	0	70,990	△ 70,990
前払費用	170,127	0	170,127
<b>固定資産</b>	<b>814,024,808</b>	<b>828,812,491</b>	<b>△ 14,787,683</b>
<b>基本財産</b>	<b>587,732,163</b>	<b>615,730,537</b>	<b>△ 27,998,374</b>
土地	104,958,991	104,958,991	0
建物	481,773,172	509,771,546	△ 27,998,374
定期預金	1,000,000	1,000,000	0
<b>その他の固定資産</b>	<b>226,292,645</b>	<b>213,081,954</b>	<b>13,210,691</b>
建物	398,970	459,837	△ 60,867
建物附属設備	22,709,610	0	22,709,610
構築物	9,989,398	11,390,777	△ 1,401,379
車輛運搬具	15,112,264	14,919,571	192,693
器具及び備品	15,635,038	17,518,627	△ 1,883,589
有形リース資産	4,998,240	0	4,998,240
権利	20,000	20,000	0
ソフトウェア	0	65,905	△ 65,905
退職給付引当資産	5,037,010	4,810,082	226,928
設備等整備積立資産	152,276,885	163,802,885	△ 11,526,000
その他の固定資産	115,230	94,270	20,960
<b>資産の部合計</b>	<b>1,093,506,216</b>	<b>1,090,742,122</b>	<b>2,764,094</b>
負債の部			
	当年度末	前年度末	増減
<b>流動負債</b>	<b>21,255,796</b>	<b>13,994,372</b>	<b>7,261,424</b>
事業未払金	13,202,640	12,866,925	335,715
その他の未払金	0	24,392	△ 24,392
1年以内返済予定設備資金借入金	7,092,000	0	7,092,000
預り金	6,804	108	6,696
職員預り金	954,352	1,102,947	△ 148,595
<b>固定負債</b>	<b>79,979,770</b>	<b>89,323,082</b>	<b>△ 9,343,312</b>
設備資金借入金	70,329,000	84,513,000	△ 14,184,000
リース債務	4,613,760	0	4,613,760
退職給付引当金	5,037,010	4,810,082	226,928
<b>負債の部合計</b>	<b>101,235,566</b>	<b>103,317,454</b>	<b>△ 2,081,888</b>
純資産の部			
基本金	22,200,000	22,200,000	0
第1号基本金	22,200,000	22,200,000	0
国庫補助金等特別積立金	375,285,222	386,647,540	△ 11,362,318
その他の積立金	152,276,885	163,802,885	△ 11,526,000
建設積立金	152,276,885	163,802,885	△ 11,526,000
次期繰越活動増減差額	442,508,543	414,774,243	27,734,300
(うち当期活動増減差額)	16,208,300	33,244,910	△ 17,036,610
<b>純資産の部合計</b>	<b>992,270,650</b>	<b>987,424,668</b>	<b>4,845,982</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>1,093,506,216</b>	<b>1,090,742,122</b>	<b>2,764,094</b>

別紙5

### 財産目録

平成27年3月31日現在

社会福祉法人 富士見会

資産・負債の内訳		(単位:円)
	金額	
<b>I 資産の部</b>		
1 流動資産		
現金預金		
現金		
現金手許有残高		50,000
普通預金		
群馬銀行 富士見支店		72,714,522
ぐんまみらい信用組合 前橋北支店		106,359,877
しなのめ信用金庫 富士見支店		4,460
定期預金		
群馬銀行 富士見支店		46,067,885
ぐんまみらい信用組合 前橋北支店		125,074,000
しなのめ信用金庫 富士見支店		10,000,000
※現金預金のうち下記積立預金として計上分		
基本財産特定預金		-1,000,000
建物建設準備積立預金		-152,276,885
未収金		206,993,859
利用料 他		72,317,422
前払費用		0
火災保険料他		170,127
<b>流動資産合計</b>		<b>279,481,409</b>
2 固定資産		
①基本財産		
建物 鉄筋コンクリート造 平屋建 3,513.85平方メートル		481,773,172
土地 前橋市富士見町小沢207-1他1筆 9,651.51平方メートル		104,958,991
基本財産特定預金		1,000,000
<b>基本財産合計</b>		<b>587,732,163</b>
②その他の固定資産		
建物		398,970
建物附属設備		22,709,610
構築物		9,989,398
車輛運搬具		15,112,264
器具及び備品		15,635,038
有形リース資産		4,998,240
出資金		20,000
退職給付引当資産		5,037,010
建物建設準備積立預金		152,276,885
預託金		115,230
その他の固定資産合計		226,292,645
<b>固定資産合計</b>		<b>814,024,808</b>
<b>資産合計 (A)</b>		<b>1,093,506,216</b>
<b>II 負債の部</b>		
1 流動負債		
事業未払金		
各業者への支払い		13,202,640
1年以内返済予定設備資金		7,092,000
預り金		
退職金		6,804
職員預り金		954,352
社会保険料 他		
<b>流動負債合計</b>		<b>21,255,796</b>
2 固定負債		
設備資金借入金		70,329,000
リース債務		4,613,760
退職給付引当金		5,037,010
<b>固定負債合計</b>		<b>79,979,770</b>
<b>負債合計 (B)</b>		<b>101,235,566</b>
<b>差引純資産 (A-B)</b>		<b>992,270,650</b>

入居者・利用者様の

文芸作品紹介

・福寿草

・咲きかけの独り言

・我が家の自慢椿咲き

・大枝の

・椿をバケツにごそつといけ

・目に青葉

・心うきうき足うかれ

・デイサービス

・送迎車窓よ若葉風

・早春の

・空にきらめく星銀河

・そよ風が

・鼻をくすぐる杉花粉

・春めきし

・夫婦鳥の巣つくろい

・せせらぎに

・姿勢せし猫柳

・生きるこそ

・価値ある頭磨きたい

(ふじみ第2デイ利用者

井上 縫 様)

法人役員を紹介します。



新理事長に

星野好孝氏就任

社会福祉法人富士見会では、本年四月一日、特養サンホームふじみ内で理事会を開催し、左記の通り新体制が整いスタートしました。任期は、平成二十九年三月末です。

○ 評議員会

(評議員)

- |        |      |
|--------|------|
| 大手 俊子  | 幼稚園長 |
| 小暮 憲治  | 農業   |
| 石井 好行  | 会社員  |
| 齋藤 直子  | 民生委員 |
| 高山 由巳子 | 主婦   |
| 町田 しづえ | 民生委員 |
| 中島 てる子 | 主婦   |
| 金子 さよ子 | 主婦   |
| 森 幸隆   | 民生委員 |
| 阿部 益男  | 民生委員 |
| 佐々木 恵子 | 医師   |
| 羽鳥 忠男  | 自由業  |
| 斉藤 愛子  | 農業   |
| 松村 孝   | 農業   |
| 板倉 拓美  | 農業   |

なお、任期満了により退任された前理事長の小保方敬様、前理事の木暮定雄様には、七期十四年間に亘り、本会発展のためにご尽力下さり、誠に有り難うございました。また、評議員としてお世話になりました狩野初江様、太田志津子様にも、紙上をお借りして感謝申し上げます。

(総務課 町田記)

- 理事会・監事
- (理事長) 星野 好孝 農業
- (副理事長) 近藤 清治 養豚業
- (理事)
- |        |      |
|--------|------|
| 浅見 明子  | 会社社長 |
| 森田 輝征  | 農業   |
| 田村 義孝  | 農業   |
| 小見 憲太郎 | 農業   |
| 木暮 英夫  | 施設長  |
- (監事)
- |       |      |
|-------|------|
| 下田 政喜 | 民生委員 |
| 関口 宏  | 民生委員 |

理事長就任あいさつ

介護が安心を届ける

宝物となるよう努力

このたび四月一日附で、社会福祉法人富士見会理事長に就任いたしました星野好孝です。何分にも微力ではございますが、高齢者福祉の充実と社会福祉法人経営の発展のために、一意専心努力致す所存でございますので、前任理事長同様格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

さて、富士見会は、平成三年九月に雄大な裾野を広げる名峰赤城山を背に富士見地域の住民皆様のご期待を担って設立され、翌年の七月より介護老人福祉施設の運営を始め、老人短期入所事業、老人デイサービス事業及び老人居宅介護事業等に取り組み、今日まで四半世紀に亘り、地域の高齢者福祉の中核拠点施設として順調に発展してまいりました。

我が法人の理念は「笑顔と温も

り」。その実現のために職員が働きやすい職場環境を整えてきております。資格取得時の費用は全額支援、産休・育休取得はもちろん、育休明けの短時間勤務も可能です。施設開所以来二十年以上勤務する職員も多数おります。全ては、質の高い介護を確保するために取り組んできており、当法人の誇りです。

富士見会に関わる私どもは、この精神を受け継いで、「もう一つのわが家」で生活する高齢者皆様に介護が入居者・利用者及び家族に安心を届ける宝物となるよう、行動を持ってお示ししてまいります。

結びとりますが、超高齢社会を迎え、介護保険を巡る動きは益々厳しい情勢の下、老人福祉に基づいた質の高いサービス提供とより良い法人経営の安定化のため、公益法人として自己改革に取り組みながら、私に課せられた大任をしっかりと努めてまいれることを肝に銘じて、理事長就任のご挨拶と致します。

温かい心に感謝

皆様の善意に心から

厚くお礼申し上げます。

- 樺澤みよ子様ご家族より  
にんじん 十六kg
- 石田英子様より  
石けん 二十個
- 榎原モン様ご家族より  
金 五万円
- 小沢光信様より  
ポケットティッシュ 五百個
- 志塚ふみ糸様より  
石けん 十七個
- 関口辰徳様より  
尿取りパット 十一枚  
紙オムツ 三十九枚  
ケアシーツ 五枚
- 下田トミエ様より  
金 一万円
- 富士見赤十字奉仕団様より  
車イス 二台
- 品川一様ご家族より  
紙オムツ 三十枚  
尿取りパット 三十六枚
- 本多千枝様より  
びわ 三kg

○ 齋藤直子様より

スポン下 七枚

長袖シャツ 三枚

パンツ 六枚

靴下 四足

○ 森昭様ご家族より

尿取りパット 六十枚

紙パンツ 十六枚

○ 萩原トモ子様ご家族より

お米 三十kg

ふじみだより広報委員紹介

平成二十七年年度ふじみだよりの  
広報委員に、左記の職員が選任さ  
れましたので、ご紹介いたします。

- （広報委員長）  
・サンホームふじみ 木内 伸秀  
（広報副委員長）  
・厨房 石井 俊輝  
（広報委員）  
・総務課 町田 玲子  
・サンホームふじみ 伊藤 忍  
・ふじみのさと 高橋 正樹  
・医務室 池田ひろみ  
・第1デイ 蔵口まゆみ  
・第2デイ 沢里 一美  
・支援センター 武田 光子



車イス2台を寄贈する  
富士見赤十字奉仕団

お知らせ

□ 特養サンホームふじみ

ふじみのさと合同納涼祭

・八月二十三日（日）午後四時

於 特養サンホームふじみ

玄関前特設会場

雨天の場合は、特養サン

ホームふじみ内ホール。

※大勢の皆様のご参加をお待ちし

ています。

□ 特養サンホームふじみ

ふじみのさと合同敬老会

・九月十九日（土）午後二時

於 特養サンホームふじみ内

□ ふじみ第1・第2デイ

合同納涼祭

・八月二十日（木）

二十二日（土）まで

編集後記

- ふじみ第1・第2デイ  
合同敬老会  
・九月二十一日（月）
- 二十三日（水）まで

一年間広報委員を担当させて頂くことになりました。これまで当施設の広報すら何気なく呼んでいただけでしたので、実際に編集に携わることとなると責任の重さを痛感しています。分からないことばかりですが、編集委員全員で力をあわせ、入居者のご家族、ご利用者皆様に読んで頂ける広報誌づくりに努めてまいります。

（広報委員長 木内 記）

ふじみだより 第六十六号

発行日 平成二十七年七月一日

社会福祉法人 富士見会

発行人 星野 好孝

〒三七一一〇一一五

前橋市富士見町小沢二〇七番地一

TEL 〇二七二二八八八三三